

■令和4年度執行目標（達成状況） 市長直轄組織（人事秘書課）

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目 (単位)	根拠計画等	R4年度 実績値	R4年度 目標値
市長直轄組織	人事秘書課	1	木津川市定員適正化計画の推進	第3次「木津川市定員適正化計画」（計画期間：平成31年4月1日から令和5年4月1日まで）の目標達成に向けて、適切な人員管理に努めていく。	概ね達成	定員適正化計画の達成状況は、令和5年4月1日現在の目標値が450名としていたところ、実績は456名の6名超過であった。超過理由としてはその時々状況に応じた職員の追加採用等によるもの。今後においては令和5年度からの新たな定員適正化計画を策定し、定年延長制度の状況を見極めつつ、新規採用職員の採用や適性な人材配置並びに会計年度任用職員を活かした組織運営や人員管理を図っていくこととする。	令和5年4月1日現在職員数(名)	第3次木津川市定員適正化計画	456	450
市長直轄組織	人事秘書課	2	職員の人材育成・働き方改革の推進	職員一人ひとりが生産性の向上を求められる中、限られた人的資源を最大限活用するための庁内副業・人材育成制度「SKIP制度」を活用し、組織の活性化のみならず職員のスキルアップを図る。 また、「SKIP制度」について、令和4年度から時間外での従事を月15.5時間（2日）まで拡充することで、更なる人材交流や人材育成の機会を拡大することとする。	概ね達成	令和4年度の「SKIP制度」については2つのプロジェクトの募集があり、合計5名の職員が参加。令和4年度から可能とした時間外での従事（月15.5時間まで）についても、1時間の時間外での従事実績があった。 今後も引き続き制度の活用や推進に努めることにより、人材交流や人材育成の機会を増進していくこととする。	プロジェクトへの参加人数(人)		5	5